

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	2		・適時バギーや座位保持の配置を工夫しています。 ・利用される方に合わせ、環境設定を行っています。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	1		
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	8			・トイレには、高さの調整ができる介助バーがあります。また、手洗い場には、子ども用に足台を設置するなど工夫しています。 ・段差がなく、歩行やすり這いがしやすい環境を整えています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8			・より良い環境づくりや支援方法構築のため、チームで振り返りを実施しています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			・評価をもとに、自事業所の支援について、振り返りをしています。部門会議で話し合い改善につなげています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8			・ホームページ掲載と紙面で保護者に配布をしています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			8	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			・コロナ禍の対応として、少人数で複数回の研修を実施し全員が参加できるようにしています。 ・事業所のみならず法人全体の研修もあり、学ぶ機会が多くあります。 ・内部研修だけでなく、外部研修にも参加し、伝達研修も実施しています。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		8		・Vinelandに関しては、5名実施しています。今後さらに進めていきたいと考えています。また、他のツール活用も検討中です。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	2		・固定化しないよう案を出し合っています。 ・障がい特性に合わせ、プログラムの変化や組み立てを行っています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8			・平日、休日に合わせたスケジュールを組んでいます。
14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			集団療育、個別療育それぞれで得られる効果を考え、計画を作成しています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な 支援の 提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8			・毎朝のミーティングで情報の共有や役割について確認しています。 ・ミーティングにて役割を明確にしています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8			・支援終了後に行っています。難しい場合は、翌日の朝に必ず行っています。 ・ミーティングや業務日誌、PCでのケース記録の確認などで共有をしています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			・業務日誌に簡易的に記録をし、PCIに詳細を入力しています。日誌をもとに情報共有し、新たな支援方法の検討など毎日実施しています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8			・児童発達支援管理責任者だけでなく、担当職員も同席しモニタリングを実施し見直しをしています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	7	1		・複数組み合わせた支援が提供できるよう職員間で工夫しています。
関係 機関 や 保護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8			・送迎の際には、その日の様子を細かく聞き取るようにしています。また、聞き取ったことは職員間で共有を図っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	8			・主治医や病棟看護師と連携が取れるようになっています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	8			・必要に応じ、申し送り書を頂いています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	8			・移行会議への参加、また申し送り書を作成し、お渡ししています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8			・発達支援センターだけでなく、医ケア児支援センターとの連携も図っています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			8	・コロナ禍の為、実施していない現状です。 ・感染状況に応じ、今後検討したいと思います。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	8			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			・連絡ノート等に写真を貼り、状況をわかりやすく共有しています。 ・ドキュメンテーションを個人ごとに作成し、支援計画の振り返りを実施しています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか			8	・施設内でペアトレの研修会を実施しています。今後は保護者様向けにも実施したいと思っています。 ・視覚的な支援方法、また「認める事・褒める事」をベースとした言葉かけについて適保、護者様にお伝えしていますが、現在はアドバイスレベルだと感じています。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			・相談をお受けした場合には、多職種で話し合い、お応えするようにしています。
保護者への説明責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	1		・「おしゃべりクラブ」で芋煮会の実施ができました。来年度は、より多くの方に参加して頂きたいと考えています。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			・必要に応じ、迅速に対応しています。関係機関と連携して実施しています。 ・苦情受付等担当の周知をしています。何かあれば、いつでもご相談ください。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			・広報紙は写真を多くし、目で見て分かりやすい工夫をしています。 ・Instagram、Facebook、ブログ等のSNSでも発信しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	8			・毎年研修会を実施しています。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			・実際の支援用品や写真をお見せしながら情報伝達をしています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			8	・コロナ禍で今年度は開催が難しかったものの、コンサート開催時には、地域の方も数名お越しになられます。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8			・マニュアルをもとに委員会を中心に研修会を実施しています。防災訓練も実施しています。 ・実施した内容については広報誌等で保護者にお伝えしています。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			・防災計画にそって委員会を中心に実施しています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			・虐待防止、身体拘束廃止、疑似体験等の研修会を実施しています。 ・不適切ケアのチェックリストを年2回実施し、職員間で虐待につながらないように啓発をしています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	8			・身体拘束は行いません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8			・医師からの指示書はありませんが、保護者から聞き取りを行い、厨房職員と共有し対応しています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			・随時ヒヤリハットを全職員で共有し、事故発生を未然に防ぐ取り組みをしています。